

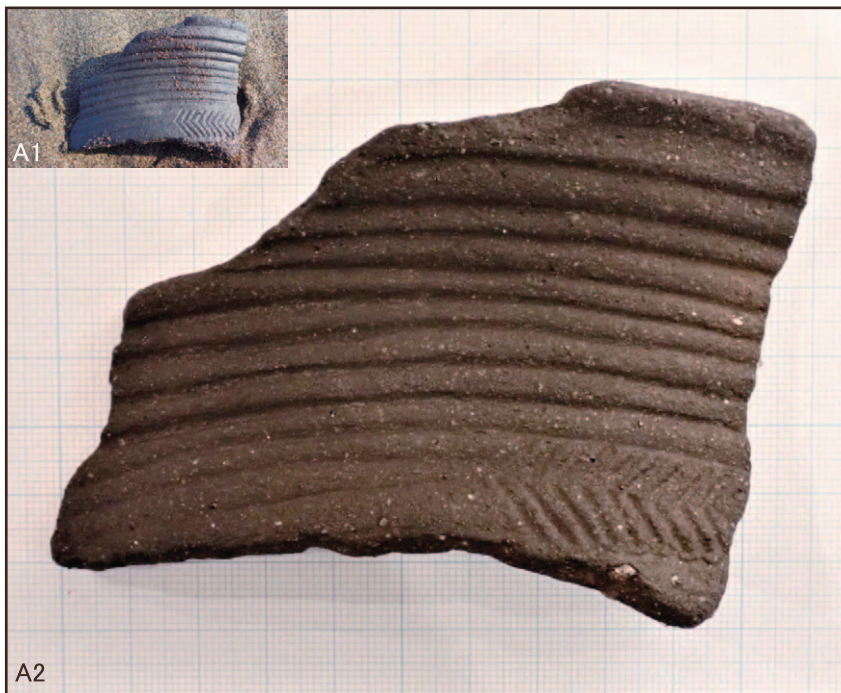
Estuary 067



エスチュアリ

★エスチュアリ…「河口」の意味。北海道一の大河、石狩川と日本海とが出会う場所、それが石狩です。

いしかり砂丘の風資料館だより



写真A～D
石狩川河口周辺で見
つかった漂着遺物
※縮尺不同
(採集者:石橋孝夫さん)
(A1:石橋孝夫さん撮影)

- A: 擦文土器 (A1: 発見時のようす)
B: 北大式土器 C: 後北式土器
D: 孔のある琥珀 (琥珀製装身具)

■ 時空を超えて集まる漂着遺物

石狩浜の漂着物。海辺を歩きながら足元に目を向けると、貝殻・流木・木の実・琥珀などの自然に由来するものから、ガラスやプラスチック製の浮き玉・ペットボトルなどの人工物までいろいろなものが流れ着いています。

漂着した人工物を見ると、最近まで使われていたものが目立ちますが、中には江戸末期から昭和期に使われた食器類や漁具、1000年以上前の土器などが見つかることもあります。石狩浜で見つかる土器は、石狩川沿いの遺跡の地層が水流に削られ、土砂とともに河口まで運ばれてきたものと考えられます。

漂着した土器を観察すると、その文様から擦文土器（7世紀後半～13世紀頃）、北大式土器（5～7世紀頃）、後北式土器（1～4世紀頃）など異なる年代のものがあります。土器以外では、孔をあけた琥珀なども見つかっています。縄文文化や続縄文文化の遺跡では琥珀製の装身具が出土することから、当時のペンダントが遺跡から流されてきた可能性が考えられます。

石狩浜の漂着物の起源や由来を探ると、ときには時空を超えた地域の歴史や文化を知る手がかりになります。

(学芸員 荒山 千恵)

いしかり砂丘の風資料館テーマ展 漂着物の考古学

石狩川の河口周辺に流れ着いた漂着遺物を中心に、その起源や由来を探りながら、考古学と関連分野からみた地域の歴史・文化について紹介します。



- ◆開催期間
9月20日(水)
～11月6日(月) ※火曜休館

- ◆会場
いしかり砂丘の風資料館
※入館料が必要です(中学生以下無料)

開催行事

■トークイベント

ウミベオロジー／石狩海辺学2023

—札幌に一番近いウミベのヒミツ—

秋季
行事

◆内容

海辺は、海と陸との境界線。
境界線では、いろいろなものが集まり、
さまざまなことが起きます。
札幌からもっとも近い海、石狩の海辺——
その知られざる姿とは？
ウミベのヒミツとシクミをお話します。

◆講師

- ・松島 肇さん（北海道大学大学院農学研究院）
「石狩海岸の生態系サービス」
- ・高橋恵美さん（石狩浜海浜植物保護センター）
「未来に続け！石狩浜の愉快的な生きもの」

◆日時

10月22日（日）16:00～17:30

◆場所

紀伊國屋書店札幌本店
1階インナーガーデン

（札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55ビル）

◆参加無料

◆申込不要

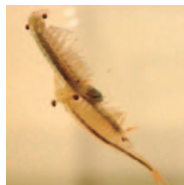
直接会場にお越しください。
（イスの数には限りがあります。）

◆主催

いしかり館ネットワーク
石狩市民図書館
いしかり砂丘の風資料館
石狩浜海浜植物保護センター
石狩市公民館

◆問合せ

いしかり砂丘の風資料館
※火曜休館



■野外講座

石狩ビーチコーマーズ

／秋の海辺の漂着物

秋季
行事

◆内容

秋の石狩浜には、外国からのボトルや南の海の生物などが流れ着きます。それらを観察・採集して正体と起源を考えます。

◆日時

10月29日（日）9:00～13:00

◆場所

石狩浜（集合場所：いしかり砂丘の風資料館）

◆対象/定員

一般（小学4年生～大人、小学生は保護者同伴で）
定員：20人（申込順） 参加費：無料

◆持ち物

長靴、ビニール袋、防寒着など

◆申込方法

申込期間：10/1（日）～10/27（金）

※定員に達ししだい受付終了

申込先：いしかり砂丘の風資料館へ電話申込
（Tel. 0133-62-3711）



編集後記

9月23・24日に「第58回石狩さけまつり」が開催されました。資料館前の弁天歴史通り一帯が1年間で最も賑わいます。資料館にも多くの方にお越しいただき、缶詰のフタ閉め体験などを楽しんでいただきました。（あ）



いしかり砂丘の風資料館だより

エスチュアリ No.67



2023（令和5）年10月19日 発行
いしかり砂丘の風資料館

（石狩市教育委員会文化財課）

〒061-3372 北海道石狩市弁天町30-4

TEL/FAX: 0133-62-3711

bunkazaih@city.ishikari.hokkaido.jp

<https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/museum/>

いしかり砂丘の風資料館

開館時間 午前9時30分～午後5時00分

休館日 毎週火曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始

入館料 大人：300円、中学生以下：無料

団体料金240円（15名以上）

交通 中央バス札幌ターミナルより石狩行き乗車、

「石狩温泉」下車、徒歩1分

（石狩温泉「番屋の湯」となり）